

News Release

2009年4月21日

株式会社日本政策投資銀行

大分市との「地域経営に関するパートナーシップ協定」 を締結

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という。）は、大分市（市長：釘宮馨）と「地域経営」という観点から情報交流等を通じて総合的に協力していく「地域経営に関するパートナーシップ協定」を締結いたしました。

※これまで産学官連携や産業振興、地場産品販売等を通じた活性化などに関する協定の例はありますが、本件のような地域経営に関する総合的な協力協定の締結は全国でも初めての事例となります。

DBJは、今回、中核市である同市との情報交流を通じて、地域の抱える様々な問題についての情報蓄積やノウハウの向上等を図ることを目指しており、将来的には地域経営総合アドバイザーとしての活動も視野に入れています。

大分市は、厳しい地域経済環境下において自治体には「地域経営」という観点からの取り組みが一層求められる中、DBJの有する経済産業動向や国内外の地域振興、自治体経営等に関する情報力に期待し、情報交流や人材育成協力等を通じて地域経営に活かしていくことが狙いです。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来をともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の課題解決に貢献して参ります。

【お問い合わせ先】

大分事務所 電話番号 (097)535-1411